

# 第58回 平和を考えるフォーラム

平和はたゆまぬ努力によってのみ築かれ、保たれる

## 第1部 映画上映 12:30~14:05

砂漠を緑地に変えた日本人医師中村哲さんのアフガニスタンでの35年の活動記録

# 荒野に希望の灯をともし



## 第2部 講演 14:15~16:20

ペシャワール会・PMS支援室室長

藤田 千代子氏 中村医師とともに活動、ペシャワール会の活動を支えてきた看護師

# 「中村医師が切り拓いた平和に続く道～ 今、アフガニスタンに根付く」

入場無料 定員308名 先着順

秦野市保健福祉センター 3階 多目的ホール

2025年 2月 23日 日 12:30 ~ 16:20  
(令和7年) (開場12:00)

主催: はだの・平和都市宣言につどう会/秦野市  
問合せ先: はだの・平和都市宣言につどう会(高橋) ☎0463-75-1832  
秦野市文化振興課 ☎0463-86-6309(平日のみ)

今、一緒に考えたい、平和を創るために必要なことは何か？

## 第1部 ドキュメンタリー映画 「荒野に希望の灯をともし」

アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた中村哲医師。現地の人びとにその誠実な人柄が信頼され、医療支援が順調に進んでいた2000年、アフガニスタンの地を大干ばつが襲う。農業は壊滅し、人々は渇きと飢えで命を落とす中、中村医師は医療で人びとを救うことに限界を感じる。そこで彼は医療行為のかたわら、大河クナルから水を引き、用水路を建設するという事業をスタートさせる。2019年、アフガニスタンで用水路建設に邁進する中、武力勢力に銃撃されて死去した中村医師の生きざまと足跡を追ったドキュメンタリー。



写真提供すべてPMS/ペシャワール会



## 第2部 講演

講師： 藤田千代子氏プロフィール  
1990年からパキスタンで医療活動などに従事。その後の用水路事業等、一貫して中村医師の現地活動を支えてきた。1998年日本の寄付でペシャワールに建てられたPMS基地病院(総院長・中村哲)では、院長代理の責務を果たした。2009年、現地の治安悪化のため退避帰国し、現在ペシャワール会PMS支援室 室長およびPMS総院長補佐として、現地活動を支えている。2022年、フローレンス・ナイチンゲール勲章を受章。

会場 秦野市保健福祉センター  
緑町16番3号 ☎ 0463-84-5511

### はだの・平和都市宣言につどう会：

平成4年平和団体や個人により発足。昭和61年に制定した「秦野市平和都市宣言」の理念の実現にむけて、「平和を考えるフォーラム」など市と市民協働の平和事業を32年間行っています。



アクセス： 神奈中バス

- 秦野駅北口 5番「土橋経由渋沢駅北口行」乗車「保健福祉センター前」下車
- 渋沢駅北口 1番「土橋経由秦野駅北口行」乗車「保健福祉センター前」下車